



■ 附属植物園の桜。

## あ と が き

このニュースの読者に、今年度から学生の父兄の方々に加わっていただけることになりました。これから理学系研究科・理学部の活動をこのニュースでお伝えしてまいります。森羅万象に潜む“謎”を解き明かすことにより人類の知識を増やし、それを日々の生活に役立つ知識として還元することを目指し、研究・教育に励んでまいりますので、ぜひとも“理学”のサポーターとなっていただきますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

2007年度にお届けするニュースも本号が最後となりますが、今年度の記事はいかがでしたでしょうか。研究ニュースや理学のキーワードなどは、分野が異なると難解に感じられることもあるかと思いますが（少なくとも私には頻繁にあるのですが）、これも理学という学問が包含する領域の多様性と多層性を反映しているゆえだと考えていただければ、難しいなりに楽しんで読んでいただけるのではないかと思います。私などは、編集をしておりますも、広大無辺の理学の海に身を任せ、波間をたゆたうような気持ちになること（途方に暮れるとも言うかもしれません）がしばしばでした。

さて、過去3年間にわたり掲載してまいりました、理学系研究科・理学部を構成する専攻および附属施設の紹介が、今回の素粒子物理国際研究センターをもちまして完了いたします。理学部に所属されておりましたが、他の専攻や附属施設についてはあまりご存じない場合も多かったのではないかと思います（少なくとも私はほとんど知りませんでした）、この連載により理学部の全体像がおつかみいただけたのではないのでしょうか。来年度からは新しい連載がスタートいたします。少しでも情報をリークいたしますと、“理学系研究科のお宝紹介”といった連載が始まるようです。このほかにも新企画がございますので、来年度のニュースを楽しみにお待ちしております。

最後に、この号をもちまして編集委員を卒業させていただくことになりました。編集を通じて多くの方々の多方面での活躍に触れさせていただき、大いに刺激をいただいた2年間でした。牧島委員長をはじめ編集委員の方々にも一方ならぬお世話になりました。御礼申し上げます。これからは、皆様と理学系研究科・理学部ニュースのご発展を心よりお祈りしつつ、一読者として記事を楽しませていただきます。

上田 貴志（生物科学専攻 准教授）

第39巻6号

発行日：2008年3月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会 (e-mail: kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp)

牧島 一夫 (物理学専攻) maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明 (地球惑星科学専攻) yokoyama.t@eps.s.u-tokyo.ac.jp

上田 貴志 (生物科学専攻) tueda@biol.s.u-tokyo.ac.jp

米澤 徹 (化学専攻) tetsu@chem.s.u-tokyo.ac.jp

渡辺 正昭 (庶務係) mwatanabe@adm.s.u-tokyo.ac.jp

加藤 千恵 (庶務係) c-kato@adm.s.u-tokyo.ac.jp

広報・科学コミュニケーション：

横山 広美 yokoyama@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP担当：

柴田 有 (情報システムチーム) yuu@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP & ページデザイン：

大島 智 (情報システムチーム) satoshi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

印刷・・・三鈴印刷株式会社